

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童デイサービス すだっちイースト
------	-------------------

公表日 令和7年2月3日

利用児童数 2024/11/1 24名

回収数 15

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	4	1			・ガイドラインに沿った整備をしており、活動に応じて野外を活用するなどの対応をしております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	13			2		・当日の利用児童数にもよりますが、1日に平均4、5名の職員が配置されております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	6		1	・階段を使えない子は難しそうです。 ・限られたスペースの中で、工夫していただいていると思います。 ・2階への階段、1段1段が急な感じがする。	・階段の昇降時、車への乗降時は、職員が付き添うなどして、安全確保に努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	2		1	・普通の家のような空間で、落ち着いて過ごしやすいと思います。	・児童を各自宅へ送った後、毎日清掃等により環境整備に努めております。また、児童の活動に応じて1階と2階に分かれるなどして対応しております。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	2				・定期的に職員全体が参集して、専門的な知識等を身に付けるための研修を実施しております。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	1				・毎日の児童の活動等について、事業所の支援プログラムに基づいた支援に努めております。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15					・個人面談により保護者から個人のニーズや課題等を確認し、個別支援計画を作成しています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14			1		・個別支援計画には、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」について各児童に必要な項目を設定し、具体的な支援内容を設定しています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	1				・6ヶ月毎に各児童のモニタリングを実施し、個別支援計画を見直し、計画に沿った支援に努めています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1		1	・様々なイベントなどを計画していただいていると思います。 ・児童の意見を取り入れた活動はすてきだなと思います。 ・社会参加する事により、地域との交流ができていて安心します。	・毎日の活動終了後、全職員で当日の振り返りを行い、今後の活動にどう活かしていくか、検討しています。 ・毎月の活動や土曜日、長期休暇中は、季節を鑑み、様々な体験ができるよう配慮しております。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	1		3		・コロナ禍収束以降、徐々に地域のイベント参加や交流を再開しており、すだっちの児童とは合同の活動機会を設定しております。また、バラスポーツの活動に参加して地域の他の児童との交流を図っております。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					・職員も説明ができるように努めてまいります。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15				・すぐ助かります。	・6ヶ月毎に見直した個別支援計画に基づいて、各児童及び保護者との面談時に支援内容についての説明を実施しています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	1		4	・現状で特に問題ないです。 ・学校、家庭での事を聞いて下さり、協力、支援してくれます。	・家族支援については、個別相談や保護者が参加しやすいイベントの実施を通じて、交流や相談の機会を増やすように努めています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	15				・子どもの様子を伝えてくださり、安心しています。	・引き続き、送迎時や連絡帳、面談時に日ごろの活動の様子や得手不得手なこと等について共通理解に努めてまいります。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13		1	1		・送迎時や連絡帳及び面談時等で、保護者からの困りごとや改善点があれば、支援していきます。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15					・児童や保護者からのニーズの把握に努めながら、常に共感的な支援を心がけています。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	2	3	3	・今のままで大丈夫です。	・保護者参加の行事や保護者会等の開催を検討しております。早めの企画、通達をしていきますので、その際は是非、ご参加ください。	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14				1		・保護者からのご意見は、随時、職員間で共有し、対応しております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14				1		・送迎時や連絡帳での情報やご家族からの連絡等は、職員間で共通認識し、管理者が確認・承諾しております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	1				・SNSの動画、いつも楽しみにしています。 ・写真などで、参加している時の様子が分かります。	・毎月のすだち通信や公式のSNSを活用した動画配信等で、活動内容がなるべく目に見えるように発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	1					・写真等は、事前にご家族の承諾を得てから、事業所内、非公開の事業所公式のSNSでのみ閲覧するなどの配慮しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	2					・お知らせや公式のSNS等で災害時の対応マニュアル等について発信し、周知に努めております。ご家庭で再度、ご確認ください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	1					・定期的に防犯・火災・地震等への備えとして避難訓練を行っております。 ・訓練の様子や災害時の対応なども公式のSNSにて保護者の方へと発信しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1					・年度初めに安全計画を策定し、安全計画及び安全に関する取組の内容について、玄関ホールへの掲示や、定期的な通信等により周知を図っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	2			2	・どうなのでしょう？	・事故等の防止に努めておりますが、事故等が発生した際には保護者に対して速やかに連絡するとともに、送迎時にも保護者に直接、状況等について説明しています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14	1					・児童が様々な活動等を通じて安心して通所できるように、今後も努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13	2				・居心地が良いようで、通所がない日は「次はいつ？」と聞くほど楽しみにしています。	・今後も一人一人の課題に寄り添って、支援してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15					・子ども自身のお気に入りの場所で助かります。	・児童にとって居場所となり、安心できる場であるよう今後も努めてまいります。また、活動や体験を通して、できることを増やし、個々の活動意欲や個性を伸ばしていけるよう今後も支援してまいります。